

情報入力シート＜病院情報＞

病院ロゴ		
病院名	国立療養所 宮古南静園	
薬剤部科URL	https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuu/hansen/miyako/welcome.html	
キャッチコピー	美しい海とリーフが広がる環境下で薬剤業務ができるハンセン療養所	
学生へメッセージ	宮古南静園は、沖縄本島から南西へ約330km離れた宮古島に位置する、日本最南端の国立ハンセン病療養所です。入所者への調剤や服薬指導はもちろん、チーム医療への積極的な参加や、入院・外来患者への保険診療も行っています。施設の目の前には、「宮古ブルー」と呼ばれる透き通った青い海が広がり、南の島ならではの自然と、ゆったりとした時間を感じながら働くことができます。 あなたもこの環境で、私たちと一緒に薬剤師としてのやりがいを見つけてみませんか？	
プロフィール (600字程度)	宮古南静園は、昭和6年に「沖縄県立宮古保養院」として創立され、その後、改称・移管を経て国立療養所宮古南静園となりました。平成期にはハンセン病関連法の廃止・施行を経て、現在の体制に至っています。 薬剤科では、「医療の担い手として医薬品の適正使用、安全管理を推進し、医療チームの一員として薬物療法を支援する」という理念のもと、調剤業務・薬剤管理指導・チーム医療への参加など多岐にわたる業務を展開し、医療の質の向上に努めています。 令和7年度の薬剤科目標 (1) 安全で適切な薬物療法の推進に向けた薬剤師の積極的関与 (2) 最適な薬物療法支援に向けた採用医薬品の再評価と整備 (3) 医薬品関連マニュアルの体系的整備による安全管理体制の強化 (4) 薬剤業務の安全性、効率性向上に向けた環境整備	
連絡先	0980-72-5321	
アクセス [200文字以内]	宮古空港から車で約20分	
診療科目	内科、外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科、心療内科	
病床数	100床	
病院の特徴	ハンセン病療養所	
アピールポイント	「定時退社が基本・残業ほぼなし」、「人材育成・業務改善の文化」、「チーム医療への積極的な参加」、「錠剤一包化監査システムの導入」	
研修施設	なし	
薬剤師数	2 人	
薬剤師構成	(男女比) 男性 2 : 女性 0	年齢構成 20代0名 30代1名 40代1名 50代0名
認定資格・数	日本医療薬学会 医療薬学専門薬剤師 1名、日本医療薬学会 医療薬学指導薬剤師 1名、日本糖尿病療養指導士認定機構日本糖尿病療養指導士 1名、薬学教育協議会 認定実務実習指導薬剤師 1名	
臨床研究実績	なし	
チーム医療活動	ICT、NST、褥瘡対策チーム	
院内保育園（連携含）	☐ 有 ☒ 無	